

的場中

（めいじゆく） 桑鑄學著、工學博士。漢詩人。安政二年十月十日（明治三十二年十一月二十日）伊勢

國生れ、昭和八年二月二十日没（一八七六—一九三三）。幼名幸次郎。號南柯、

萩城。少時御巫南龍（吉王漢學）之學。明治九年上學累入、イギリ

ス人教師ジョン・ミルンの桑鑄治金講義を聽く。十五年工部大學校卒

業後、小坂鑛山赴任、母校助教授を経て、一九一一年ドイツ留學。歸朝

後帝國大學工科大學教授となり、ミルンの後を承けて鑛山學講座を擔

當。のち福岡縣立細井の明治專門學校校長を務めた。夙（と）く漢詩を能く

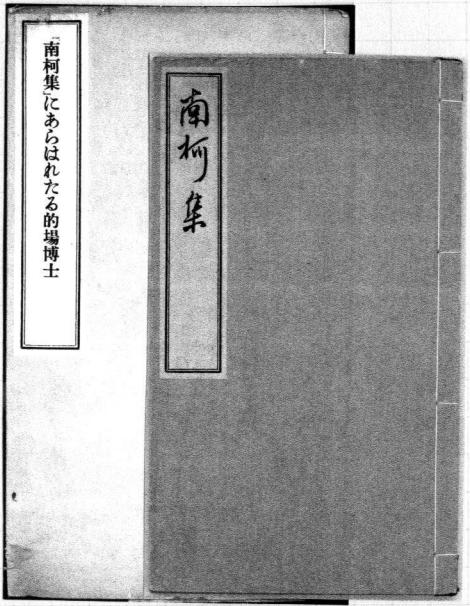
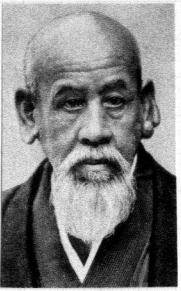
し、殊じ専門詩人の避けた、側體詩句を多く作。

遺稿集『南柯集』（昭和十二年二月二十日小田清刊）の他、『工學博士

的場中追憶錄』（的場幸雄編、昭和十三年二月二十日小田清刊）が

あり、中島利一前著『南柯集』について書いた『的場博士』（昭和十

二八年一月二十九日、無印記）は、「追憶錄」寄稿文を著者單行私家版と
したものの。



『南柯集』にあらはれたる的場博士